



こども園にゅーす

幌延町認定こども園第17号

令和6年2月発行



雪あそび



ふるさとの森や神社、名林公園に出かけ、冬にしかできない遊びを満喫しています。今年も(株)高橋建設様のご厚意で、グラウンドに大きさが異なる雪山を作っていただき、自分で雪山を選んで尻滑りを楽しんでいます。また、氷作りやつらら探しなど、身近な冬の自然現象に興味を持って遊んでいます。



～クリスマス会～



昼食はみんな
で一緒にバイ
キング!!おかわ
りや会話を楽
しました♪



～もちつき会～



季節の行事

～夏まき会～

行事由来を知ったり、うたを歌って親しんでいます。子どもたちに伝統や風習を伝えたり、クリスマスリースなどの製作遊びをして過ごしています。会当日は、ホールに全クラスが集まり、クイズやゲームをして楽しみました。左側3つの行事には、消防・社会福祉協議会・商工会青年部の方々にご協力をいただいております。

お祭りごっこ

コロナ禍を経て町内外のお祭りが再開し、初めてお祭りを経験する子が多く、こども園でも、父母の会主催の夕涼み会を5年ぶりに開催しました。夏に楽しんだ思い出を、年長児が12月に“ゆきだるまふゆまつり”として企画し、準備をしてくれました。雪だるまを用いたゲームでは、視線を合わせて遊び方を伝えたり、景品を手渡すなど、優しく接してくれ、年下の子も喜んでいました。小さい子たちの喜ぶ姿を見て、準備を進めてきた年長児にも笑顔が！最後は自分たちもお祭りを楽しんでいました。



異年齢交流の様子

同年齢の子と一緒に過ごすだけではなく、異年齢で過ごす時間も大切にしています。年上の子たちは、歩くペースを合わせる・目線が合うようしゃがむなどの思いやりの気持ちを育んだり、年下の子は遊んだことで憧れを感じて、自分もやってみようと挑戦してみたりと、互いに成長しています。また、年長児は小学生と交流をすることで、学校について知ったり、お兄さん・お姉さんたちと顔を合わせる機会があることで、小学校への期待感を高めています。



～小1・小5と交流～